日東精工ニュースレター 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地/日東精工株式会社経営企画室発行

急成長を遂げている巨大な経済国インドとどのように向き合っていけばいいかを聞く

急速に発展しているインドは当社のグローバル戦略においても重要な国のひとつです。 日本インド文化経済センター理事長 ロイ詩百瑠さんを本社にお招きし、 当社代表取締役社長 荒賀誠が、変化の激しいインドの最新状況と インドビジネスの魅力、潜在力をうかがいました。



日本インド文化経済センター ロイ詩百瑠理事長(右)と当社代表 取締役社長 荒賀誠。ロイ理事長には1月13日に当社管理職以上を 対象に「インド経済とインドビジネスについて」の講演を依頼。 講演前日に綾部市内にて会食でのお話をベースに本稿を編集

荒賀:今日は綾部まで足を運んでいただいてありがとうございます。ロイさんは日本滞在歴40年以上で日本語が堪能で日本の文化や商習慣も熟知されていて、日本とインドの橋渡し的な役割をされています。昨年2023年にはNPO法人「日本インド文化経済センター(NICE)も設立されています。ロイ:「ログレス貿易」という会社で日本とインドの貿易ビジネスもしていますが、さらに広くいろいろな面でお役に立てればということでNICEを立ち上げました。8月の開所式には京都府知事の西脇隆俊さん、市長(当時)の門川大作さん、それからインド総領事や大使にも出席いただきました。荒賀:錚々たる方が出席されたということは、それだけ注目されているといいますか、期待度が高

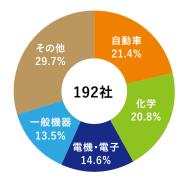
いということでしょう。わが社もそうですが、インド経済が好調ということで、インド進出を考える、インドとつながりをもちたいという企業が増えているようですね。まずは〈インドの今〉を簡単にご説明いただけますでしょうか?

ロイ:「インドは止まらない」という言葉が世界的に広まっています。少し前までは世界的企業のコールセンター、IT分野が活況でしたが、加え

中期的な有望国・地域ランキング

| 順位 | | | 모바ばん | 回答者数(社) | | 得票率(%) | |
|------|----------|--------|-----------|---------|------|--------|------|
| 2023 | ← | - 2022 | 国・地域名 (計) | 2023 | 2022 | 2023 | 2022 |
| 2023 | ` | | | 395 | 367 | | |
| 1 | - | 1 | インド | 192 | 148 | 48.6 | 40.3 |
| 2 | 1 | 4 | ベトナム | 119 | 106 | 30.1 | 28.9 |
| 3 | 1 | 2 | 中国 | 112 | 136 | 28.4 | 37.1 |
| 4 | 1 | 3 | 米国 | 109 | 118 | 27.1 | 32.2 |
| 5 | 1 | 6 | インドネシア | 97 | 77 | 24.6 | 21.0 |
| 6 | 1 | 5 | タイ | 85 | 85 | 21.5 | 23.2 |
| 7 | 1 | 9 | メキシコ | 42 | 27 | 10.6 | 7.4 |
| 8 | - | 8 | フィリピン | 35 | 28 | 8.9 | 7.6 |
| 9 | 1 | 7 | マレーシア | 26 | 31 | 6.6 | 8.4 |
| 10 | 1 | 11 | ドイツ | 21 | 21 | 5.3 | 5.7 |

インドを有望と回答した企業の業種内訳



出所:わが国製造業企業 の海外事業展開に関する 調査報告-2023年度 海外 直接投資アンケート結果 (第35回)-/株式会社国 際協力銀行 企画部門 査部(2023年12月14日) 2年連続首位となったイ ンドに対して、その理った のは「市場の成長性」 てこれからは製造拠点としても発展していくでしょう。GDPでいえば現在は5位、金額にして2023年は約3兆USドルですが、2030年には7兆USドルを超えると予想されています。おそらくもう2~3年後には日本を抜いて世界で3番目の経済大国になっていると思います。

全インドにおける日系企業は2020年時点で1400 社、コロナの関係で撤退もありましたが、今、また増えて、だいたい1500社ぐらいでしょうか。先日、インド大使と話をする機会があったのですが、1500社を10倍くらいにしたいということでした。 荒賀社長がおっしゃったようにインドに興味をもつ企業は多く、国際協力銀行のアンケートでは「有望な事業展開先」としてインドが2年連続で1位になっています(前ページのグラフ参照)。

広く視野をもち、国内外と つながることで成長する

荒賀:私どもは本社をこの小さな人口3万ほどの 綾部市に置いています。これは創業理念の「地域 に貢献する」を守り続けるためのものですが、し かし、かといって綾部にとどまっているわけでは ありません。広く視野をもち、国内外とつながっ て成長を続けていくことが大事。成長を通して地 域にも還元ができます。現在は国内と海外の売上 比が7:3ぐらいですが、海外比率をもっと上げていかなければと考えています。これまでは東アジアや東南アジア、あるいはアメリカなどとの取引が主でしたが、昨年4月にはドイツにグループ会社の「日東精工アナリテック ヨーロッパ」を設置し、欧州市場にも本格的参入を開始しました。そして世界のGDP上位5各国のうち、まだ拠点がないのがインドなのですが、インドとの関係を深めていかねばと考えています。ですから、インドのことをしっかり学ばないといけないと、ロイさんには中間管理者以上を対象にした講演会の講師をお願いしたわけです。

ロイ:私はインドとビジネスをするなら、まずは インド文化をしっかり勉強してくださいと常々言 っているのです。

荒賀:郷に入れば郷に従えということだと思いますが、そのなかでもインドとのビジネスを進めていくうえで気をつけないといけないところはどこでしょう。

ロイ:細かいことはたくさんありますが、まずインド人はプライドが高いです。御社も中国や東南アジア、東アジアなどでビジネスを展開されていますが、アジアという大きなくくりで同じように考えると失敗します。上から目線ではなく対等であること、同じ目線でわかり合おうとすること、良きパートナーシップを築いていこうと考えるこ



当社代表取締役社長兼COO 荒賀誠

とですね。

荒賀:驕りをもたないことですね。コロナ禍の前ですが当社でグローバルQC大会を開催、中国や台湾、インドネシア、タイ、マレーシアの現地法人の従業員が綾部の本社に一堂に会してそれぞれの成果を報告したのですが、日本に比べて発展途上の国からでもたくさんの学びを得ることができました。まずは相手を認め尊重するということが大切ですね。

ロイ: そしてインド人のもうひとつの特長が「計算が早い」ということです。そろばん(計算機)を弾くよりも頭のなかでパッパッと損得を計算します。メリットがないと思ったらまずは話に乗ってきませんし、スピード感も大事です。

荒賀:日本の企業だと「まず上と相談して」とか「会議に諮って」とか「もろもろ確認して」といったことが多いけれど、それではいけないわけですね。

口イ:日本人は結果を出すために念入りに計画を立てますが、インド人はあまり詳しい計画を立てずに結果がでればそれでOKというわけです。日本の方に「バスに乗り遅れるな」と申し上げることもあります。もちろん、確認も大事、手順も大事ですが、まずは急いで見積もりを出して、それをあとから修正するというようなスピードがないと、他国の売り込みなど、競争に負けてしまいます。

それからこれは自慢にはなりませんが、インド人は時間にルーズで時間に遅れるとか、ドタキャンなどは当たり前の世界です。そして謝らないで言い訳をします。これがインドの文化です。「NO Problem! Don't worry!」という言葉もよく使いますが、その言葉を信用しないほうがいい。問題なしに簡単にいかないことが多いので何度も確認を取るのが基本です。

荒賀:日本だと約束の時間を守るのは基本のキ、 それを守れないなら信用できないということにな りますが、この考えをインドに当てはめると大き なビジネスチャンスを逃がしてしまう……

口イ:それからインド人に対しては曖昧なことばとか社交辞令は通じません。たとえばビジネスでの打ち合わせがいったん終わって、食事の席などで改めて価格の話が出たとします。「考えておきます(I will consider it)」とその場かぎりの取りつくろいで言ったことばをインド人は改めてまだ交渉の余地はある、まだ安くできるととらえてしまいます。あとからその話を聞いて再調整しなくてはいけなくなったことも実際にあります。

モノづくりに長けた日本 マネジメントに長けたインド

荒賀:文化、国民性の違いなどを学びつつ、最初

ロイ 詩百瑠 (Shitoru Roy) さん

株式会社ログレス貿易の代表取締役としてアジア太平洋、ヨーロッパ、南北アメリカの20か国で輸出入を中核に事業展開をする一方で、NPO法人日本インド文化経済センターの理事長として、インド文化と経済の情報発信・交流発展に貢献。世界をリードする人材育成、新文化、新技術、新産業の創出に尽力されている。インド・ベンガル地方出身。現在は日本に帰化されている

にロイさんが「インドは止まらない」とおっしゃったけれど、どんどん変化している、その変化のスピードにもついていかないといけないわけですね。そういったなかでこれはインドの強み、インドとビジネスを進めるメリットをさらに挙げてもらうとするとなんでしょうか?

ロイ:モディ首相の掲げる経済政策に「メイク・イン・インディア」と「デジタル・インディア」があります。前者は国内での製造促進と雇用創出です。ビジネスがしやすいように規制緩和を進め、外国の投資を引き寄せ国内産業を強化することで、「中間層」が増えています。ここから新しいビジネスモデルが生まれる可能性も高いでしょう。後者のデジタルに関してはかなり先進的で、たとえばビザの発行手続きなどもオンラインでできるようになっています。そしてそういったデジタル技術、アプリなどをアフリカをはじめとした国へ提供しています。インドは中東やアフリカ諸国とのビジネスの深いつながりがあるので、インド進出

が後々の中東やアフリカとビジネスを行うための ハブにもなりますね。

荒賀:インド人はマネジメント能力が高いと世界的に評価されていますね。たとえばスターバックスやGoogle、IBM、YouTubeなどの世界的企業のトップはインド人ですし、今度世界銀行の総裁になったアジェイ・バンガさんもイギリスのリシイ・スナク首相もインド系でしょう。

口イ:日本人はモノづくりの能力に長けています。 日本の品質はインドの消費者から高く評価されて いるけれど、PRがあまり上手ではありません。 そこにインド人のマネジメント力が加われば、 Win-Winになりますね。

荒賀:インドの魅力、潜在力をお教えいただきました。新しビジネスを始めるには適切なパートナーを見つけることが大事。ぜひ、これからもいろいろご教授いただけるとうれしいです。明日の講演も楽しみです。本日はほんとうにありがとうございました。

管理者新春講演会を開催

1月13日に当社課長以上を対象にした講演会を開催しました。メインのお話は、今号の巻頭にもご登場いただいた日本インド文化経済センターのロイ詩百瑠理事長の「インド経済とインドビジネス」でしたが、この講演に先立ち、第一部として、当社代表取締役会長材木正己がまずは挨拶。その後、代表取締役社長荒賀誠が「日東精工グループのグローバル展開について」、さらにまた経営戦略本部副本部長の坂本禎人が、本年1月1日に策定した「人権ガイドライン」についての解説を行いました。

今、目の前にある仕事だけでなく、広く視野をもつことができるように、また自分の価値観や仕事のやり方が時代に沿うものとなっているかを省みるために、当社では職位ごとにさまざまな研修を行っています。

写真上は第一部でグローバル展開を解説する当社代表取締役社長 荒賀誠。 下は日本インド経済文化センターのロイ理事長





新製品情報 「NEW PRODUCT]

これまでの弱点を解消する 新発想の防水ねじ「アスファ®WP」を新発売!



近年、さまざまな製品が電装化しており、それに合わせて防水性能に関する要望をお聞きする機会が増えてきました。そこで、当社ではこれまで市販されてきた防水ねじの根本を見直し、たとえば軸力が弱い、締結時の位置ズレに弱い、自動化には不向きであるといったこれまでの防水ねじの弱点を克服した新発想の防水ねじ「アスファ®WP」を開発しました。

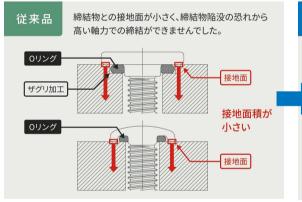
独自構造で信頼の軸力締結!

トータルコストダウンにも貢献!

一般的な防水ねじはねじ首下軸部にOリングを 組み込む構造のため、締結部が陥没する恐れから、 ねじ頭部座面との接地面積が小さく、高い軸力 (締付け力)で締結を行うことができませんでし た。つまり、ねじ締結でもっとも重要な軸力の/ 確保に問題がありました。

新製品

「アスファ®WP」はOリングよりも下面にある平 座金により締結物との接地面を大きく取れるため、 締結物の陥没を軽減し、より高い軸力での締結が 可能です。また、締結物にザグリ加工の必要がな いためトータルコストダウンにも貢献します。



陥没を軽減し、より高い軸力での締結が可能です。 平座金 接地面 接地面積 が大きい

締結物との接地面を大きく取れるため、締結物の

ザグリも必要ありません

安心の防水性能を発揮! 位置ズレまで許容!

一般的なOリング付きの防水ねじは、締結物の位置ズレが生じた場合、肝心のOリングが圧縮されず、防水性能が損なわれます。「アスファ®WP」はOリングが頭部の外周部にあるため、ズレの有無に関わらず均等にOリングが圧縮され、安定した防水性能を発揮。また、複合化する製品で懸念される位置ズレの影響をほとんど受けることなく、信頼性の高い締結を実現します。

自動化も視野!

組立工程における供給トラブルも解消!

組立工程で使用するねじ供給機の振動レールは

Oリングのような樹脂やゴム製のものは流れが悪くなる傾向があります。また、一般的なOリング付きねじではOリングの落下やズレが生じやすく、自動化を断念されるケースも少なくありません。

ねじ供給機まで自社ブランドで製造する当社では搬送技術を活かして最適な形状をアドバイス。「アスファ®WP」は、平座金がOリングを保持し、落下やズレを防止。振動レールで搬送する時も通常のねじと同様のメタルタッチ(金属同士の接触)状態となり、搬送トラブルが解消されます。

※一般的な防水ねじとは異なる形状で防水性能に加えて さまざまなメリットがある本製品は特許出願中です。

PHP発行書籍で当社会長の 「信条」が掲載されました

各界でご活躍する経営トップが、自らの人生を支えてきた考え方を紹介する書籍『トップが綴る 私の人生を支えた信条』がPHP研究所から発売されています。「多くの悩める人たちに新たな視点を提供し、人生を前向きに進める一歩を踏み出す勇気を提供する貴重な一冊」というのが出版社のキャッチコピー。さまざまな職種から122人が選ばれ、その

ひとりとして当社代表取締役会 長兼CEO材木正己も「絆を深 める〈変化〉と〈感謝〉」と題して、 「幸せ経営」の神髄を語ってい ますので、ぜひご一読ください。

同書にはパナソニック創業者、松下幸之助 が信念について綴った文章も掲載されている。 PHP研究所のホームページで販売中



「JAPAN BUILD TOKYO 一建築の先端技術展─」に ケーエム精工が出展しました

2023年12月13日から15日まで東京ビッグサイトで「第8回 JAPAN BUILD TOKYO-建築の先端技術展-」が開催



され、日東精工グループからはケーエム精工㈱が出展し、各種ドリルねじと当社のドリルねじ用単軸ねじ締め機「FM530C」を展示しました。日東精工が自動車業界向けねじを主力製品としているのに対し、ケーエム精工は建築業界向けを得意とし、相互補完しています。今後も各種展示会にさまざまな形で参画し、日東精工グループとしてのシナジー効果を高めてまいります。

環境戦略の一環として城山工場に太陽光発電設備を新設

昨年から進めている新しい中期経営計画「Mission G-second」の4つの重点戦略のひとつが「環境戦略」です。当社ではCO₂排出量を削減し、2050年のカーボンニュートラルの達成を目指していますが、その施策のひとつが太陽光発電設備の設置です。

本社工場・制御システム工場に次いで、昨秋、城

山工場(ねじ締めロボットなどの産機製品を製造する工場)組立棟屋根のほぼ全面に太陽光発電設備を新設しました。これにより城山工場の使用電力の約40%を太陽光発電により賄え、年間約144t-CO2(*当社試算)のCO2排出量の削減を可能にしました。



城山工場は2023年4月に再生可能エネルギー由来の電力へすべて切替えを完了しており、グリーンエネルギー100%を達成しています

AKROSEを応用した金属被覆技術は メディアでも注目されています

昨秋、異種金属接合技術「AKROSE®(アクローズ)」を応用した金属被覆技術をプレスリリースしたところ、早速、京都新聞でご紹介いただきました(2023年12月20日付)。

「AKROSE®」は2018年に開発、この技術を利用した部品のマルチマテリアル化は軽量化やコスト低減などを実現し、電池業界を中心に高い評価を得ていますが、このAKROSE®を応用し発展させた金属被

覆技術は、①めっき処理に要していた 環境負荷の低減・処理時間およびコストの削減、②形状・膜厚の自由度の向上、③耐摩耗性の向上、④適用できる 材料の拡大などに貢献できます。



▲詳しくは プレスリリース参照

製品例

(編に鉄を被覆した例)

(鉄にアルミニウムを被覆した例)

NITTOSEIKO GROUP'S TOPICS

今年度も5000個以上をプレゼント 「受験生応援ねじ」受付を終了

当社の樹脂用ゆるみ 止めねじ「ギザタイ ト」を特別加工してプ レゼントする「受験生 応援ゆるみ止めねじプ レゼントキャンペー



ン」は、2月1日から受付を開始した本年度最終分も 終了いたしました。2023-2024年度については個人 応募のほか学校単位でお贈りしたものも含め、5000 個以上をプレゼントしたことになります。

写真は昨年12月20日にNHK(京都エリア)で取 り上げられ、また同局のホームページでも展開され たときの取材の模様ですが、このように例年同様、 テレビや新聞、雑誌などで多数ご紹介いただき、 2014年のキャンペーン開始からプレゼントした数は 延べ5万人を超え、「中学、高校時代に『受験生応援 ねじ』が励みになった」という当社社員も増えてき ました。日東精工では今後もさまざまな形で次世代 を応援していければと思っています。

日東精工グループ「ファイン」が 「ユースエール認定 | を受ける

当社ファスナー事業本部の最終工程である検査・ 包装から製品倉庫管理までを請け負う子会社、㈱フ アインが今般、厚生労働大臣から「ユースエール認 定」を受けました。

「ユースエール認定制度」は、①若者を含む正社員 の離職率が低いこと②所定外労働時間(超過勤務) が少ないこと③有給休暇の取得実績が良好であるこ となどを基準に若者の採用や育成に積極的に取り組 む優良な中小企業を認定する制度です。

ユースエール認定を受けた企業は全国で約1000社 あり、日東精工グループでは昨年2月に認定を受けた

東陽精工㈱に次ぐものとな りました。認定式後にはパ ネルディスカッションが開催 され、先に認定を受けてい る東陽精工代表取締役社長 波多野嘉和がユースエール 認定事業所における取組事 例などを紹介いたしました。 安定部訓練課長(左)



2023年12月4日に「あやテラス」での 認定式, 青山雄一京都労働局職業安 定部長(写真右)、(株ファイン代表取 締役社長上原規(中)野田昌代職業

N I T T O S E I K O 'S S D G S (サステナビリティ経営推進)

瞳がいをもつ従業員が小学校の「人権学習」の講師として活躍

日東精工はサステナビリティ経営を推し進め、多種多様 な人が安心して働ける環境づくりに努めています。2019 年には特例子会社「日東精工SWIMMY」を設立し、設備、 環境、制度面を整え、定着支援のための様々な取り組みに より、障がいをもつ人が安心してその能力を発揮できる場 所を提供できるように日々努力しています。また積極的に 工場見学や職場実習を受け入れるなどして社会貢献にも努 めているところです。

そのような中、2023年秋に、日東精工SWIMMYの従業 員、上中哲也が京都府北部の3つの小学校から「人権学習」 の講師として招かれました。まず、11月10日に宮津市の 栗田小学校で1年生から6年生68名に対して「体幹機能障 害について正しく理解する というタイトルでお話をし、 また、11月29日には与謝野町の加悦小学校で、低学年、 高学年向けに2回に分けて、さらに11月30日は同、山田小

学校で全児童72名に向けて「お話 を聞く会」として、自分が歩んでき た道のりなどを話しました。

従業員が積極的に地域貢献、次 世代の子どもたちに大切な ことを伝えていくことは、 日東精工グループの誇りで す。従業員一人ひとりがか けがえのない存在であり、 だれもがやりがいと誇りを もって仕事に取り組んでい ける場であってほしいと願 っています。

画像は加悦小学校での模様と子ども たちから届いた感想(抜粋)



誠 0) 言言 霊

(10)

しっ た山田 につい ていました。そして、 脚を前に進めること」とたとえられ れたテーマ かり大地を踏みしめている脚 9 7 .無文という高僧が て、 0) 進 妙心寺の管長を務め でした。 0年の大阪 歩と調 との進 和 もう片方の脚 万博 _ 「進歩 歩と調 に掲 ح n がは片 げげ Ś は ń 和 1

と両脚 転倒してしまいます。 ランスを崩してスッテンコロリンと はいきません。 調和が大事だといって両 んでいるだけでは、 をいっぺんに前へ出すと、 一方、 どちらも大事 進歩が大事だ 前に進んで 脚 で 地 バ 面 は守 に創立 変えること・変わることを恐れずに、 謝 た。

Ų

地に足をつけ、

守るべきも

0

っていきながら、

その一

方で、

当社

の礎を築いてきた先達に感

まさに言い得て妙ですね

ヤ

レ

ンジし続けてまいります。

代表取締役社長

荒賀

誠

和だというのです。

お

かげさまで日東精工は2

月

11

|86年を迎えることができま

L H

置きかえられますね。 しょう。 企業理念」とも言 メ 革 の脚が るのですが、このそれぞれ さらに、 1 新」と「伝統」 カ) 「宗教」 なら 片脚が ば、 だとも述べられ とい 科学、 5 技 かえられる あるいは うように 術開 もうひ 発 0 脚 企 ح で 業 4 を て

5

※来年、2025年に大阪で万博が開催されます。55年ぶりの開催で、さまざまなイノベーションを目の当たりにできることを期待しています。

2月

「幸せ」を見つけるヒント

皆でナンバー1を目指す!

消防庁が主催する「消防団PRムービーコンテス ト」。これは全国の都道府県、市町村の消防団から 消防団の知名度向上や入団促進につながる「PRム ービー」を募集し順位を競うものです。

当社が本社をおく綾部市消防団は今回はじめて参 加、残念ながら最終審査での入賞は果たせませんで したが、インターネットによる一般者投票では堂々 の1位を獲得しました。2位に3000票以上の差、3位 以下には1万票以上の差をつけての圧勝です。

最優秀賞を受賞した神戸市の50分の1ほどの人口



の小都市にもかかわらずの圧倒的得票数は、地域を 挙げてナンバー1を目指す、まちのヒーローを応援 するという気持ちの強い表れでしょう。ナンバー1 を目指すチャレンジ精神を常にもち続けていきたい ものですね。

日東精工代表取締役会長 材木正己 綾部商工会議所会頭

